

財務諸表に対する注記

公益財団法人 増屋記念基礎研究振興財団

1. 継続組織の前提に関する注記

該当する事項はありません。

2. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」を採用しております。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・市場価格のあるもの 期末日の市場価格に基づく時価法（売上原価は総平均法により算定）によっております。
- ・市場価格のないもの 総平均法による原価法によっております。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

3. 会計方針の変更

該当する事項はありません。

4. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
助成金事業積立資産	715,768,120	13,937,530	—	729,705,650
合 計	715,768,120	13,937,530	—	729,705,650

5. 特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
助成金事業積立資産	729,705,650	(729,705,650)	—	—
合 計	729,705,650	(729,705,650)	—	—

6. 担保に供している資産
該当する事項はありません。
7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当する事項はありません。
8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
該当する事項はありません。
9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務
該当する事項はありません。
10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当する事項はありません。
11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当する事項はありません。
12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当する事項はありません。
13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
受取寄付金	—
受取配当金	9,430,150
雑収益	97,280
合 計	9,527,430

14. 関連当事者との取引の内容

該当する事項はありません。

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当する事項はありません。

16. 重要な後発事象

該当する事項はありません。

17. その他

該当する事項はありません。